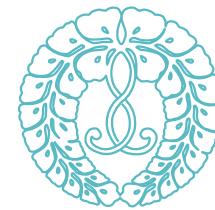


はりめし



やくよけ祖師 堀之内 妙法寺

〒166-0013 東京都杉並区堀ノ内 3-48-8

Tel: 03 - 3313 - 6241

Fax: 03 - 3313 - 5007

<http://www.yakuyoke.or.jp>

立ち渡る
身のうき雲もはれぬ
たゞぬ御法の鷺の山風

宗歌

日蓮聖人御詠

この歌は弘田龍太郎氏が作曲。現在、日蓮宗の宗歌となっています。

「生涯を振り返ると、ほんとうに様々なことがあった。命を失わんとしたこともしばしばであった。しかし、この身延のお山は、釈尊が法華経を説かれた靈鷲山と同じ。木々を渡る風も、川の流れも皆法華経の教え。今こうして身延の山で弟子、信徒に囲まれ、法華経に生かされる日々を送っている私の心は、実に安穏で豊かである。身も心も晴れ渡つてすがすがしい。」との思いがこの歌に込められています。

日蓮聖人最晩年の弘安五年に詠まれた歌です。

宗
歌

表紙 はやしも はち
林茂八像と
永代千部施主掛軸

林茂八 享保12年～文化7年(1727～1811)は芝講中講頭を務めた人物で、妙法寺では「法華千部会創始世話人」と呼ばれ、法華千部会の草創期からその発展に尽力されました。法華千部会期間中は、祖師堂西内陣に林茂八像を安置し、朝勤時に御回向致します。

また、林茂八像の後に掲げられている永代千部施主掛軸一対は大正6年8月、第30世岡田日歸上人の代につくられました。千部施主のなかでも特に篤志者である永代千部施主の名前が記されています。その数は3180名にも上り、法華千部会が多くの尊い志によって支えられ、現在に至ることを物語っています。

※千部施主については、
壇之内質問箱をご覧ください。



山主陸想

山田日潮



令和の御代となつて二年目となり 節目となつた新しい元号のもと 今後明るく良き時代となる期待が持てそうな 又世間でもその様な時代を守り立てようとする雰囲気が見受けられました 唯その人々の思いとは裏腹に予期せぬ事々が突如と起り 人々や社会の思い通りに事が運べぬ事が現実の姿です 今中国で発生した新型コロナウイルスによる肺炎の罹患者・死者が日に日に数を増やし いまだワクチンもなく非常に厄介な性質の病気のようです この病気により世界中が大混乱 東京オリンピック・パラリンピックはどうなりましょうか 世界経済にも暗雲が立ち込めて来ているようです この様な時 いつも考える事は国力を誇示するかのように莫大な費用をかけ 戦力を増強する国が多いようですが この費用を平和利用に向ければどれだけの人々が幸福になれるかと思います そんな単純なものではない事は重々承知の事ですが 複雑な考えばかりが高尚とは思えません

し 人間の日々の営みは本来極々込み入ったものではなく単純なものではないでしょうか 我や勝手を通そつとするので事が難しくなります この世の中いろいろな環境により左右されますが 良きも悪しきもその中でリードしているのは人間ですから いつの時代にもより良き世づくりを心掛ける事が大切だと感じます

日蓮聖人の御書に “そもそも地獄と仏とはいづれの所に候ぞとたずね候えば：我等が五尺の身の内に候とみえて候 …譬えば蓮のたねの中に花と果とのみゆるがごとし 仏と申す事も我等の心の内におわします” 『重須殿女房御返事』との御遺文が御座います

天台大師は地獄の世界から仏の世界の十界の世界に それぞれ十の世界を持つてゐる（十界互具）とのお考えを示されました（地獄・餓鬼・畜生・修羅・人界・天界・声聞・縁覚・菩薩・仏）

私達人間は地獄から仏様の世界を持ち 時として良からぬ事を企み 卑しき事を考へ自分本位にものを考へる人間がいれば 思い遣る心を持ち慈愛溢れる人柄の方も御出になります

先程の大聖人の御言葉の続きをには “わざわいは口より出でて身をやぶる・さいわおいで

いは心より出でて「我をかざる」との御文があり 悪言・悪口などを言つていれば何れ禍となつて自分に降り掛つてくるもので 善き行いを常に心掛けなければ躰（やが）でその人の人柄に反映し幸せを齋（もたら）して呉れるもの という意味合いでしようか

どの様な立場の人々もその方の心掛け次第で 他の方々が持ちえない素晴らしい人柄へと成長し 生まれ変わることが出来るものようです 女優の故八千草薫さんは「人の品位や品格とは相手のことを思いやる気持ちの現れです そして姿勢を正して挨拶をしたり 相手を敬う言葉を選んだり… 自分のためでなく相手に配慮した立ち居振る舞いを無意識のうちに出来ることが 自ずと品位となつて現れるものだと思うのです」と 女優魂を確りと身につけながら そこはかとなく漂う穏やかで品のある女優さんの姿は その様な心から生まれてくるのだと感じました お釈迦様は教團に危害を加え 三逆の罪を犯し生きながらにして地獄へ落ちた『提婆達多（だいぱだつた）』と言つ善知識によりご自分は悟りを開く事が出来たとして 彼が将来成仏して “天王如来” と成る事を示されました

日蓮聖人は広大無辺な功德ある法華経に出会われ 一切の人々の為にこの経を命をかけ弘法に努められました 縱多の御法難に会われても 私的な感情をも

ち危害を加えた人達に対し恨みつらみを抱く事なく むしろ法華経の行者・仏様の使いとしての思いを深めていかれました

私達は他人の悪口を言うのも聞く事も嫌と考える そんな人を思いやる時代があつたはずですが 時を過（こ）す間に忘れはしないまでも純粹・無垢な思いから遠ざけられていってしまうようです

今の時代 仕事をリタイアし悠々自適に過（こ）す事は無理なようで いつまでも社会・地域の貢献は大切なことですが 生活費の為の仕事を続ける上でも長い間に背負つて来た重しを外しながら 人としての素養・嗜みをより育てていく年頃だと思います

私は年齢を重ねてこの様に思いますが 老若男女問わず誰もが持つ仮の種を 日が出て照らすように法華経を受持し誦誦し 蓮華の華が育つよう善き果報が齋（もたら）されるよう 令和という新しい時代は私達が住む世界・社会に責任を持つより持たねばならぬ 我々人々の心掛けにより本当に良き時代を生きていふと思える日々を 送る事が出来るのではないかと考えます



日蓮聖人の手紙（三十）

東京立正短期大学学長 妙揚寺住職
立正大学名誉教授

北川前肇

かたひらひとつすみさんちょうふでごかなたそくらおわん
帷一、墨三長、筆五卷給ひ候い了ぬ。
かんじんほうもんしようしきれちゅうおおたどのきょうしんごぼうとうたまつことにちれんとうしん
觀心の法門、少々之を注し、太田殿・教信御房等に奉る。此の事、日蓮自身
の大事なり。之を秘して、無二の志しを見ば、之を開祕せらるべきか。此の書
は難多く答え少なし。未聞の事なれば、人の耳目之を驚動すべきか。設い
他見に及ぶとも、三人四人座を並べて之を読むこと勿れ。
たけんおよさんにんよんにんざならなれよ
歳を期して之を演説す。乞い願わくは一見を歴て来るの輩、師弟共に靈山
さいごこれえんぜつこいつかへきたともがらしていともりょうぜん
仏滅後二千二百二十余年、未だ此の書の心有らず。國難を顧みず、五五百
じょうどもうさんぶつげんみようはいけん
淨土に詣でて、三仏の顔貌を拝見したてまつらん。恐懼謹言
ぶんえいじゅうねんたいさいみずのととりうづきにじゅうろくにち
文永十年太才 癸酉 午月廿六日 日蓮花押 富木殿御返事
ぶんえいじゅうねんたいさいにちれんかおうときどのがへんじ

訳

夏の一重の着物一着、墨三丁、筆五本、ご供養賜り、ありがたく頂戴いたしました。

私たちの信仰のあり方について、少し注釈を加えた書物をしたためました。太田乘明殿・曾谷教信御房等にもお見せ下さい。この書物は、私にとって、生涯最も重要な教えを記したもので、大切に取りあつかい、純粹な法華經の信仰をもつた方だけにお見せください。この書物は、問難が多く、答えは簡略です。そのうえ、今までにない教えを説き示しましたから、読む人の耳をおどろかし、目を見張らせることでしょう。もしも、他の人に見せることがあつても、けつして三人・四人と多人数で座を並べて読まないでください。

仏教の開祖ゴータマ・ブッダ(釈尊)が入滅され、二千二百余年を経ています。しかし、この書に記したような仏教教義が明らかにされてはいません。私は、国主(北条幕府)から佐渡流罪に処せられていますが、いま末法の第五の五百年に当たりますから、正しい教えを顕揚し、教えを広めるのです。どうかこの書を一度でも読んだ弟子・信徒の人たちは、みな私日蓮とともに久遠のみ仏のまします靈山淨土へ出向いて、釈尊・多宝如来・十方分身諸仏の三仏の尊いおすぐたを伏しあがみたいと思います。おそれながら、謹んで申しあげます。

文永十年太歲癸酉四月二十六日

(署名)日蓮・書き判 富木常忍殿へ

(原漢文・文永十八二七三年四月二十六日・『觀心本尊抄副狀』・昭和定本七二一頁)

佐渡において流人生活を送られる日蓮聖人のもとへ、下総国八幡庄(千葉県市川市)の信徒富木常忍より、使者を介して、貴重なひとえの着物と墨と筆とが届けられました。

そこで聖人は、使者に前日の四月二十五日に完成した『如來滅後五五百歲始觀心本尊抄』と名づけられた全十七紙(表裏に記載)からなる仏教の教義書が託されることになります。この手紙は、お札状であるとともに、本書の執筆意図を簡潔に記されたもので、常忍は「觀心本尊抄御副狀」と記しています。本文と手紙は、ともに国宝に指定されています。

解説

日蓮聖人の生涯

【第十回】

遠藤教温

◆『開目抄』の執筆

鎌倉仏教の祖師で日蓮聖人ほど多くの著作をあらわした方はおられません。

今日に伝わる五百篇を超える膨大な量の日蓮聖人の著作や書状の多くは、お弟子や有力な信徒の手で守られ、後世にまで伝えられてきました。これら日蓮聖人の書かれ

たものを、私たちは「御遺文」「御書」「御妙

判」などと言つて、日蓮聖人そのものとお

会いするかのように大切に扱つてきたので

す。

なかでも、日蓮聖人が三十九歳の時に執
權北条時頼に提出した『立正安國論』と、
佐渡流罪中に書かれた『開目抄』『觀心本尊
抄』の三つの著作は、日蓮聖人のもつとも
重要な理論書とされ、日蓮宗では「三大部」
と呼んで重視しています。

さて、龍口法難から危機一髪、死を免れ
た日蓮聖人は、流罪された佐渡において、

どうしても明らかにしておかなければなら
ない重要な信仰的課題がありました。

当時、弟子信徒のあいだには、「正しい教
えである法華經を信仰しているにもかかわ
らず、どうしてこのような迫害を受けるの
か。」という疑問が湧いていました。迫害や
弾圧に耐えきれず、自らの信仰に疑問を抱
き、退転する者も少なくありませんでした。

日蓮聖人はこうした疑問に答えるとともに
に、自らの立場を明らかにし、法華經こそ
がお釈迦様の真実の教えであり、お題目に
よつてこそ末法の衆生である我々が救われ
ることを示すべく『開目抄』上下二巻を
執筆されました。

流罪の身として飢えと寒さとたたかい、
自らの死と厳しく向き合いながら執筆され
た『開目抄』は、日蓮聖人自ら「かたみと
もみるべし」とおっしゃっているように、
日蓮聖人の『遺書』ともみられる論文です。
思えば、末法の悪しき世にあつて数々の大
難や権力の迫害を忍び、苦難のなかに生き
る民衆に慈悲の心を注いできた私日蓮の
生涯は、お釈迦様の真実の教えである法華經
をこの世に生かそうとしてきた足跡であつ
た。法華經そのものに於いて、「法華經を行
ずる者は迫害される」とお釈迦様は明言
されておられる。今私が大難にあうのは、
法華經の説く如くに身をもつて実践した

証拠なのだ。と、日蓮聖人は強くこう思われたのです。

そして『開目抄』でこう言います。

「経文に我が身普合せり。御勘氣をかおればいよいよ悦びをますべし。」

我が身の行いは経文にぴたり合っている。幕府の怒りをこうむつて死罪流罪にあつたことは、経文の通りに実行した証しなのだと思うと、喜びがいよいよ大きくなつた。――

日蓮聖人の達した信仰の境地です。

「当世、日本國に第一に富める者は日蓮なるべし。命は法華經にたてまつる。名をば後代に留むべし。」

自分の命を法華經に捧げる生き方を貫いてきたことで、心は豊かになり、「富める者」になつた。

「詮するところは天も捨て給え、諸難にもあれ、身命を期とせん。」もはや、天に見捨てられて守護がなかろうともいささかの不安も嘆きもない。捨てるなら捨てよ。もちろんの難にあっても恐れない。どのようない難にもあおう。法華經に命を捧げることが大事なのだ。

「善に付け惡につけ法華經をつる、地獄の業なるべし。本、願を立つ。日本國の位をゆづらむ。法華經をしてて觀經等について後生を期せよ。父母の頸くびを刎はねん、念

仏申さずわ。なんどの種々の大難しゆつたい出来すとも、智者に我が義、破られずば用いじとなり。其の外の大難、風の前の塵なるべし。」
よきにつけ悪しきにつけ法華經を捨てることは地獄に墮ちる行為なのだ。私、日蓮は若き日に誓いを立て、釈尊の眞実の教えを人々の心に届けようとしてきた。だから、たとえ、法華經を捨てれば日本の国主の位を譲ろうとか、念佛を唱えなければ父母の頸を刎ねてしまうぞ、などといつたいろいろな大難が起こつたとしても、智者に私の信仰体系と理論が破られなければ、私は決して屈することはない。そのほかの難儀などは風の前の塵のようなものだ。



日蓮聖人は、法華経の行者として、いかなる懷柔や脅迫があろうとも大難を忍んで法華経を広めていこうとの決意をさらに固めていきます。

「我日本の柱とならむ、我日本の眼目とならむ、我日本の大船とならむ、等と誓いし願、やぶるべからず。」

かつて、三十二歳の立教開宗の時に誓つたこの誓願をどんなことがあっても決して破るまい。これが佐渡塚原での日蓮聖人の新たな誓いでもあつたのです。この三つの誓いは、日蓮聖人の『三大誓願』と言われています。

流罪という逆境にあつて、種々の仏教經



妙法寺檀家 大塚 タマミさん

お祖師様と私

このコーナーでは、当山とゆかりのある方々をご紹介します。

第三十回

もうお寺に通うようになつてから何十年がたつたのでしょうか。

母のおかげで御題目



のが始まりで、子供の頃のお稚児さん、大人に

なつてからはお千部やお会式、節分会には豆の袋詰めや年男年女の袴の着付け、それから

着付けの後のアイロンかけから袴のたたみなど、

とても楽しく奉仕させていただいております。

典や理論書は勿論、歴史資料も手元にないであろう中で、『開日抄』は書かれました。

それは、日蓮聖人の「形見」^{かたみ}の書であるとともに、仏の使いである上行菩薩としての

自覚と使命とをあらためて宣言した、日蓮再生の書であるともいえるでしょう。

塚原三昧堂での流罪の日々を通して、日蓮聖人は最も深い宗教的境地に至りました。そしてさらに『如來滅後五五百歲始觀心本尊抄』の執筆へと進みます。

道場に出させていただいたのが始まりで、子供の頃のお稚児さん、大人になつてからはお千部やお会式、節分会には豆の袋詰めや年男年女の袴の着付け、それから着付けの後のアイロンかけから袴のたたみなど、とても楽しく奉仕させていただいております。

日蓮様とのご縁を導いてくれた亡き母に感謝致しております。

毎日寝る時に感謝や幸福の思いでお題目をお唱えしております。

これからも私の出来るご奉仕に励みたいと思います。



日蓮宗の寺院は、全国に約五千ヶ寺あります。その中でも、特に縁の深い寺院のつながりを「法縁」と呼んでいます。ここでは、堀之内妙法寺を中心とする「堀之内法縁」に属する寺院を紹介していきます。

金臺山 妙廣寺

住職 小堀教耿

◀山門

こんたいさん みょうこうじ

当山は金臺山妙廣寺と号し、千葉県匝瑳市内山、江戸時代の学び舎である飯高檀林（現飯高寺）のほど近くにございます。弘法大師空海によって開創された金胎山智光寺が法華に改宗し妙法廣布寺→妙光寺→妙廣寺と成りました。改宗当時は末寺三十六寺を有する本山でありました。

その由来の物語は、今から千二百年くらい



谷間（現匝瑳市内山）に飛来す。そこには毘盧遮那仏という仏様が居り、吸い込まれるように仏様の眼に的中。仏様は静かに目を閉じて大粒の涙を一粒。三鉢杵は涙と共に頬を伝い足元に置いてあつた酒壺の中へ。仏様は壺の中の三鉢杵に言つた。「三鉢杵よ、物を投げる時には危なくないよう投げよと、投げた者に伝えなさい。」

恐縮しきりの三毘盧遮那仏、道雄に対し、この地での堂宇

本堂▲

鉢杵は「はいつ」と返事をし、空海の元へと飛び立つも、酒に酔いて右往左往と千鳥足。その姿に仏様は大笑い。「酔いが醒めてから行つたらどうだ?」「滅相もありません。仏様のお言葉を一刻も早く投げた者に伝えます。」と西方へ飛ぶ。しかし、酔っている三鉢杵は紀伊国高野山あたりで落下。松の枝に引っ掛けかり、そのまま醉眠。十年の月日が過ぎた頃、空海の大喝一声に目が覚めた。すぐさま仏様のお言葉を伝えた。空海一刻も早く赴くべき所なれど儘ならず。取り急ぎ弟子の道雄に唐より持参した色彩両界曼荼羅を毘盧遮那仏へ奉納し、謝罪の誠を尽くさせる。

———
— 17 —

建立を進言。その旨を空海に注進。空海自ら開山となり毘盧遮那仏に奉納せし色彩両界曼荼羅を安置し、金胎山智光寺と号す一寺を建立。これが妙廣寺の端緒なり。寺院建立を見届けた毘盧遮那仏はご法体を百八つに分身し、各處へと散じた。

時代が下り今から六百年くらい前、各處に散じた百八つの分身仏が智光寺の御靈木に集結する奇瑞あり。御靈木より声があり「何幸不幸境界（幸せと不幸せの境界は何か）」と三度問うも、分身仏、三度黙して語らず。そこに盲目の聾の童子に曳かれた白鹿に乗つて釈迦仏が現れた。御靈木「何幸不幸境界」と三度問う。釈迦仏、三度大笑いする。御

靈木、釈迦仏を自身の幹の中に抱き込みお堂へと姿を変える。これ釈迦堂の端緒なり。釈迦仏、懷中より法華經を取り出し百八つの分身仏に手渡して、「生得而盲目聾者説法華經精良其法不識者非法師（生まれつき目が見えず耳が聞こえない者に法華經の素晴らしさを説く方法を知らない者は法師ではない）」と伝えた。この文言を以つて当山は真言より法華へと改宗した。

この話を聞いた身延山久遠寺歴代法主様。第十一世行学院日朝上人は鐘樓堂と日朝刻銘の鐘楼を寄進。その鐘楼は昭和十七年に供出するも平成二十四年再鋲。第十二世圓教院日意上人は祖師御真骨包蔵の御像を寄

進。第二十二世心性院日遠上人は養珠院お万の方を奉納者として七面堂・七面大明神を

寄進。第三十世寂遠院日通上人は飯高檀林化主の折、学識偏重著しき風潮を危惧し、

檀林の夏間（休校期間）には松和軒（日通が作った学寮）の学僧は必ず妙廣寺釈迦堂に於いて

「生得而盲目聾者説法華經精良其法不識者非法師」の二十一字の文言潜考を義務化。

第三十三世遠沾院日亨上人は、日通法脈に真に連なる者は、この二十一字の正鵠を得ることこそ正真正銘の僧への礎と位置づけ、その象徴たる釈迦堂を修繕。第七十四世自厚院日鑑上人は當山歷代にして上野東照宮仁王像遷座。それに伴う仁王門移築と味噌を

〒289-2171
所在地：千葉県匝瑳市内山919
■0479-74-0013
【交通】
●最寄りバス停：「内山」・「内山第二」
各バス停より徒歩で約5分

以つて二十一字正鵠を単純明快に得せしめた。

當山は二十一字の正鵠を得た僧によつて育まれた靈場である。



妙廣寺

▼釈迦堂



▲境内全景
鐘樓堂▶



堀之内質問箱 その18

千部施主

せん

ぶ

せ

しゆ



Q 千部施主って何？

法華千部会の贊助者となることを千部施主と言い、これによって功德を積み、御利益が頂けるようになります。

Q 法華千部会って何？

千部会とは祈願・追善・報恩などのために、

壱千部の經典を読誦する法要のこととで、日蓮宗では大勢の僧侶を招き、法華經一部八巻を一千部読誦する」ととされています。



▲祖師堂での法華千部会の様子

妙法寺の法華千部会は「お千部」として親しまれ、明和四年（一七六七）頃には年中行事として定着し、江戸市中の各町内に千部講中がつくれられ、多いときは日を超える講中が千部施主となって、盛大な法要が営まれてきました。

なられますといれに加えて、「御開帳」と「お經頂戴」、それから妙法寺特製弁当がお召し上がりいただけます。

Q 御開帳って何？

御開帳とは、お祖師様が安置されているお

現在では、毎年五月十一日から十三日までの三日間、祖師堂にて十時と十三時半から大法要が営まれ、どなたでも堂内にお入りいただき、大迫力の読経を感じることが出来ます。また、本堂では十一時より特別法話があり、こちらもどなたでも「」聴聞いただけます。さうして、千部施主

このお祖師様に納められている胎内佛の「」尊像は、日蓮大聖人の弟子の日朗上人が師のお姿を靈木に彫り、大聖人自らが開眼された「」尊像で、その時

大聖人が四十二歳の厄年だった」とから「やくよけ祖師」と呼ばれるようになりました。

また、「堀之内のおそつさま」「やくよけのおそつさま」とも呼ばれ、

落語にも登場するなど広く庶民の信仰を集めました。

▼祖師堂での御開帳



▲「御成の間」にてお経頂戴の様子

である法華經の經卷を一人一人の頭に直接お当てして息災延命を祈り、法華經・お題目との縁を結ぶ儀式のことで、「御成の間」

にて行われております。「御成の間」は江戸時代後期、徳川家の将軍が野遊(鷹狩り)の際に妙法寺に立ち寄った折り、御座所として使用した座敷です。上段の間は一段高くなつていて、天井・床の間・腰障子には狩野幽玄常信の筆による水墨画が描かれています。建立より数度の移築・改修がなされていますが、江戸後期の書院造り

の様子を伝える貴重な建築であり、東京都の有形文化財に指定されております。

頂戴と申しますと、人から物を頂くときに使いますが、本来は頭の頂きに捧げ持つことを意味します。お経頂戴とは、仏さまの最高の教え

Q 特製弁当って何?

千部会の期間中にしかいただけない、妙法寺特製の精進弁当です。煮物や卵焼き等を詰め合わせ、永年守られてきた味付けと製法で大変ご好評をいただいております。法華千部会伝統の味を是非ご堪能下さい。

Q どうやって申し込むの?

一日千部施主の場合は、指定の振り込み用紙にてお名前と参加日・金額を記入の上、お振り込みいただければ大丈夫です。金額は一人五千円となっております。(寺務所でも受付ております。)

また、特別千部施主から大特別永代千部施主までの申込みをいただくと、千部会の期間中は無料でお越しいただけます。やさしい、永代千部施主以上の方は掛け軸(芳名)が記されま

す。(この場合は寺務所にてお申し込み下さること)

終わりに

現在、大勢の僧侶が集まって法華經壹部八卷二十八品、全てを読誦する、法華千部会を行っている寺院は全国でも数えるほどです。なかでも、昔から妙法寺は「お経の堀之内」と呼ばれ、盛大に法華千部会が行われてきました。



妙法寺の「法華千部会」は永代千部施主の志納金を基金として執り行われています。

大特別承代千部施主
金百萬円也
対象 本人と子供
《授与》 輪袈裟・一遍首題・一部経・数珠
特別承代千部施主
金五十萬円也
対象 その人一代
《授与》 輪袈裟・一遍首題・数珠
承代千部施主
金三十萬円也
対象 その人一代
《授与》 輪袈裟・一遍首題・数珠
特別千部施主
金十萬円也
対象 10年
《授与》 輪袈裟・数珠
一日千部施主
金五千円也
対象 当日参詣者

した。数十名の僧侶が全身全靈をかけて読経する姿は圧巻の一言です。法華經読誦の功德を肌で感じて頂くとともに、千部施主としてさらに功德を積み、法華經・お題目との縁を一層深めて頂きますことをお勧めいたします。



本年も五月十日（日）～五月十三日（水）の期間、法華千部会を厳修致します。

法華千部会は、江戸時代より二百年を越えて行われている伝統行事の一つです。

法華經は壹部読むだけでも大変功德があるため、千部会の贊助者（千部施主）となる功德・ご利益は計りしえません。皆さまも千部施主の一人となり、その大きな功德をいただき、除厄安全・身体健全・心願成就などをお祈り致しましょう。

■五月十日（日）お経揃い：十九時
■五月十一日（月）～十三日（水）

お経 法話 …… 十時・十三時半

千部施主 一名 五千円也
(お開帳・お経頂戴・お食事含む)

▼祖師堂に集まった大勢の僧侶による「お千部」の様子



—新盆会—

四十九日の忌明け後、初めて迎えるお盆は新盆。または初盆といい、特に丁寧に供養を営みます。

当山では、新盆を迎えた

お檀家様の各靈位を供養する法要を営みます。

■**〈日時〉七月十三日(月)**…十三時より

■**〈場所〉本堂**

※各家には、ご案内・申込書をお送りします。

○盂蘭盆施餓鬼会

「盂蘭盆」は、目連尊者が母親を餓鬼界から救う話が由来となっています。

目連尊者は、お釈迦様に教えられたとおり、修行僧たちをもてなして供養を施し、その功德で母親を餓鬼界の苦しみから救うことがで

お檀家の皆様と新盆会▼



孟蘭盆施餓鬼会の様子▲

「孟蘭盆施餓鬼会」は、先祖の靈と共に有縁無縁の靈、法界万靈を供養し、全ての生きとし生けるものに感謝する法要です。そが自身の父母・先祖を救うことには繋がつてゆくというものです。

■**〈日時〉七月十六日(木)**…十三時より

■**〈場所〉本堂**

○土用の丑ほうろく灸

夏の「土用の丑の日」に行われる行事です。

頭痛は悪鬼の障りによつて起ると信じられていた時代から、その障りを



除くために始められたものです。

■**〈日時〉七月十一日(火)・八月一日(日)**

…九時～十六時(随時受付)

■**〈場所〉祖師堂**

●**祈願料 一名 三千円より**

○千日紅市

妙法寺では境内を開

放し様々なイベントが行われております。



中でも恒例の千日紅市は、大人はもちろん子どもも一緒にになって楽しめます。ぜひ皆さんお誘い合わせの上、門前までお気軽に立ち寄りください。

■**千日紅市の予定：十一月三日(火)**



昨年の団参記念撮影▼

○妙法寺団参のご案内

妙法寺では年に一度、日蓮聖人ゆかりの地へ団体参拝をしております。昨年は岡山方面でした。今年は秋頃に日帰りで予定しております。ぜひ

皆さまお誘い合わせの上、ご参加ください。

右記のお問い合わせは

新千日紅同好会まで
電話〇三一三三一一〇七二五

ご案内

静かに心ゆくまで 森の斎場「堀之内静堂」



控室

広さ47畳のゆったりスペース。
84席の椅子席です。

更衣室

お召し替えなどに
ご利用下さい。



給湯室

2つの流し台と、給湯器
・冷蔵庫を完備。



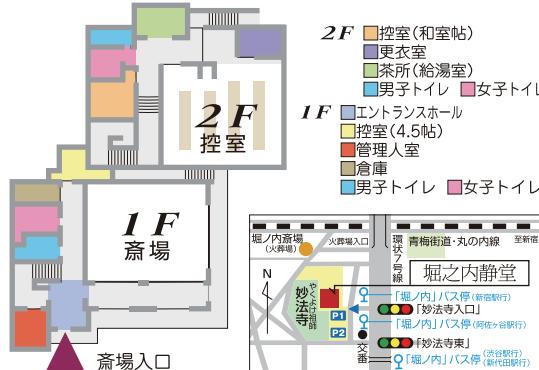
●外観

半館
使用可

ご利用 料 金

妙法寺檀家	一般
全館使用 ¥250,000	全館使用 ¥320,000
半館使用 ¥200,000	半館使用 ¥270,000

設 備	冷暖房完備・給湯器・冷蔵庫
駐 車 場	30台 ※駐車場全面使用(計100台)も 第一駐車場のみ プラス50,000円で可能です。
お問い合わせ	



●斎場イメージ



24時間365日受付 03-3313-3105

〒166-0013 東京都杉並区堀ノ内 3-48-8 妙法寺内

<http://www.yakuyoke.or.jp/seido/>

森の斎場 「堀之内静堂」



東京立正短期大学

のススメ

東京立正短期大学

〒166-0013 東京都杉並区堀ノ内2-41-15
TEL 03(3313)5101 FAX 03(5377)7641
<https://www.tokyoryisho.ac.jp>
<https://twitter.com/tokyoryisho>

東京立正短期大学は、堀之内学園の母体である妙法寺から徒歩10分ほどの所にございます。短期大学の南側には善福寺川が流れ、その側道には緑地帯が広がり、大変緑豊かな環境でございます。高さ20メートルは優に超える大木が立ち並ぶちょっとした森の向こうには、新宿の高層ビルを臨むことができます。夏には、その森から蝉の大合唱を聞くことができ、新宿からわずか30分の場所であることを忘れてしまうほどです。また、冬の晴れた日には、西の方角に雪をかぶった雄大な富士山を見ることができ、四季の移ろいを感じながら学生生活を送ることができます。

創立は1966年。今年で創立53年を迎えた1学年の定員が100名の小規模短期大学です。現代コミュニケーション学科の中に児童教育専攻と現代コミュニケーション専攻の2専攻を設置し、児童教育専攻では、保育士資格と幼稚園教諭2種免許の取得が可能です。現

代コミュニケーション専攻には、心理コース・ビジネスコース・観光コースの3つのコースがあり、各コースの特色ある科目を多数開講しております。両専攻とも、教養と実践力を身につけ、国際感覚豊かで、幅広いコミュニケーション能力を持ち合わせた人材を育成しております。また、2017年度に短期大学基準協会による第三者評価の結果、適格と認定されました。「生命の尊重・慈悲・平和」を教育理念におき、自身も他者も大切にし、優しい気持ちで社会に貢献できる人間性豊かな人材を育成するために、教職員が学生一人ひとりをしっかりと温かく見守り、一丸となつて学生本位の教育改革を推進しているところでございます。社会状況が目まぐるしく変化する中につれて、コミュニケーションは社会の要です。2年間という短期間で、効率的に『コミュニケーション』を学びたいという知的好奇心旺盛な学生の入学を心待ちしております。

Open Campus

全てはコミュニケーションから始まります。

私たちには持っている!!
私が通じ合い、互いに信頼し、受け入れ合うチカラ。

東京立正短期大学
現代コミュニケーション学科
(共学)

現代
コミュニケーション
専攻

幼児教育
専攻
保育士・幼稚園教諭
養成課程

心理
コース

ビジネス
コース

観光
コース

本学の
奨学金制度を
ご利用
ください。

待ってるよ~

S C H E D U L E

オープンキャンパスの日程

令和2年: 4月18日(土)
4月25日(土)
5月2日(土)
5月16日(土)
5月23日(土)
6月6日(土)
6月13日(土)
7月4日(土)
7月11日(土)
7月18日(土)
8月1日(土)
8月22日(土)
8月30日(日)

▶ 全日10:30~開催いたします。
※日程が変更になる場合がございます。
▶ 詳細・最新情報はホームページにてご確認ください。

予約制

※青字日程は在学生によるミニオープンキャンパス。

東京立正短期大学
Tokyo Rissho Junior College

〒166-0013 杉並区堀ノ内 2-41-15 TEL 03-3313-5101 FAX 03-5377-7641
URL <http://www.tokyorissho.ac.jp/>



完全中高一貫プログラムのグランドデザインで
国際社会での活躍を目指した
真のグローバルリーダーを育てています。

まずは、学校説明会・ホームページへ。

2021年度入学者対象 学校説明会日程

中学校

2020年 4月 1日 (水) — 10:00
2020年 6月17日 (水) — 10:00 (保)
2020年 7月11日 (土) — 10:00 ○
2020年 9月12日 (土) — 14:30
2020年10月24日 (土) — 10:00
2020年11月28日 (土) — 10:00 ○
2020年12月12日 (土) — 10:00
2021年 1月 9日 (土) — 14:30
2021年 1月16日 (土) — 10:00

高等学校

2020年 7月11日 (土) — 14:30 ○
2020年 9月27日 (日) — 10:00 ☆
2020年10月17日 (土) — 14:30
2020年10月31日 (土) — 14:30
2020年11月 7日 (土) — 14:30
2020年11月21日 (土) — 14:30
2020年11月28日 (土) — 14:30 ○
2020年12月 5日 (土) — 14:00

※○は中高同日説明会を実施予定です。また、(保)の日は保護者対象説明会を、☆の日は学園祭を予定しています。

いずれも、会場は本校です。上記日程は変更になる場合がありますので、必ず最新の日程をホームページで事前確認の上、お越し下さい。



学校法人 堀之内学園
東京立正 中学校 高等学校

〒166-0013 東京都杉並区堀ノ内 2-41-15
TEL 03-3312-1111 FAX 03-3312-1620

URL <http://www.tokyorissho.ed.jp/>



教 誌 編 集 委 員

委 員 長 員	教 雄 豊 理 深 亨 義 倪 行 善 行 光 世
委 員	教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 教
小 田 嶋 田 吉 田 山 田 山 形 川 石 宇 都 宮 井 月 新 望 戸 月 戸 早 坂	教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 教

はりのうら

第52号・令和2年4月発行

編 集 後 記

いよいよ「令和の時代」が始まりました。ビッグイベントである

2020東京五輪(復興五輪)が七月に開催されます。新国立競技場の設計変更、イメージキャラクターの変更、JOC会長の交代、マラソンの開催地変更など色々なトラブルを一つ一つ乗り越えて、「雨降って地固まる」の様に、若き選手達や今までの準備に労した方々もまさに

国民が「ONE TEAM」となつて良き

風が吹き平和の祭典として平穏無事に閉幕することを願わずにおりません。どうぞテロ・事件・事故がなく無事に終了するのを念じております。

教 雄 記

ご葬儀をご想儀へ
ムラカミの安心と信頼が皆様の想いをサポートいたします。

ご家族葬から社葬・団体葬までご対応。
1級葬祭ディレクターが責任を持って担当いたします。

365日24時間自社所有の寝台車による速やかなお迎え。
霊安室も完備しております。

葬祭業安心度調査 AAA評価 JECIA格付 ★★★★★認定

村上葬祭 株式会社 ムラカミ

〒156-0051 東京都世田谷区宮坂3-28-2
<http://www.murakami-sousai.co.jp>

ご葬儀・ご法要をはじめ、ご不明な点について、無料でご相談にお応えいたします。

24時間・365日ご対応 ☎ 0120-711-556

清 水 座

元166-0013 杉並区堀ノ内3-48-3 ☎ 03-3311-0725

【営業時間】和菓子◆10時～17時
手打ち蕎麦◆11時～18時（以後はご予約のみ）
◆火曜日：11時～15時

【定休日】和菓子◆火・水曜 [※三のつく日は共に営業]
手打ち蕎麦◆水曜 [※三のつく日は共に営業]

墓石・記念碑門塀
諸 石 材 工 事

有限会社
マサ

中 島 正 石 材

〒一六六・〇〇一三 東京都杉並区堀ノ内二一三一
TEL ○三(三三一六)八八四六
FAX ○三(三三一六)八八三二 代

仏壇・仏具・位牌

みす平は創業300有余年の神・仏具の専門店
オーダーメイドでの仏壇製作から、古くなった仏壇・仏像・お位牌などの修理、修復も承ります。

良品 安値!

みす平は10年後、20年後の信用を大切にします。

神・仏具のみす平
株式会社 みす平龍天堂

☎ 042-334-9981 FAX 042-334-9982
〒183-0045 東京都府中市美好町1丁目30番地の13
<http://www.misuhei.co.jp>